

第 4 回 ごみ処理広域化検討協議会 議事録

日時：令和 7 年 10 月 3 日(金) 午前 10 時から

場所：三島市役所本庁舎第 1 会議室

発言者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
	1. 開会 2. 協議事項
事務局	協議事項（1）広域一般廃棄物処理施設建設候補地評価項目及び評価基準について、資料 1 及び資料 2 により説明
会長	評価項目・評価基準については選定委員会で詳細に丁寧に作っていただいた案になっている。何か質問はあるか。
熱海市 副市長	地域の合意形成の状況の、5-1-2（土地所有者以外の権利者の存在）の項目について評価基準に記載されている平均とは何を以って平均とするのか。
事務局	候補地が複数出てくることを想定し、候補地間の平均より多いか少ないか相対的な評価をするものである。
熱海市 副市長	評価項目 6-3-2（中継施設設置の可能性）の評価基準に記載されている 18 km はどのような基準で決めたものか。
事務局	環境省資料において、輸送距離が 18 km を超える場合、経済性等の観点から、中継施設の設置を検討した方がよいと示されているため、その数値を根拠とした。
長泉町 副町長	地域の合意形成が重要ということで配点を決めていただいているが、候補地がどの自治組織にも属していない場合、地域の合意がなくても満点となる配点になっている。建設候補地評価に係る調書の中で、周辺の自治組織の範囲を選定委員会で確認し、必要性やどこまでの範囲で影響があるのか慎重に協議してほしい。
事務局	地域の合意形成が最も重要で、周辺の自治組織の状況を確認しないことで事業の進捗に影響を及ぼすことがあってはいけない。立地する市町が中心となりつつも、幹事会において、周辺の自治組織の範囲をしっかりと協議していく必要がある。
会長	周辺の自治組織については、各市町に判断をしていただき、最終的には協議会で判断することになると思うのでよろしく願いたい。
函南町 副町長	評価項目 6-1-1（用地取得費、造成費、道路整備費）について、費用算出の根拠はどういったものか。
事務局	候補地の金額について 3 つの要素を想定している。まず用地取得費に関して

	は、一般財団法人の資産評価システム研究センターの地価マップを利用する。次に、造成費については、国税庁のホームページを利用する。最後に、道路整備費については、既存の2車線道路までの整備費の概算費用を道路担当課に確認する中で算出する。こういった金額を積み上げて、各候補地の金額を出していくことになる。
会長	評価項目 4-1-1（地形地質条件）、5-1-1（自治組織の意向確認状況）について点数がつかない可能性があるが、その場合は候補地として除外するのではなく、協議会で最終的に候補地として選定するという事でよかったか。
事務局	お見込みのとおり。
会長	資料1の建設候補地評価に係る調書について、どのように利用するものか説明してほしい。
事務局	調書については点数評価を補完する目的で作るものである。選定委員会で資料として取りまとめて、検討協議会で候補地選定の協議をするときに、調書で地元の合意形成の状況をみながら最終的な判断をしていただくことになる。
会長	その他に質問、意見はあるか。
各市町	特になし。
会長	それでは評価項目・評価基準については決定としたい。
事務局	協議事項（2）建設候補地公募期間の延長について、資料3及び資料4により説明。
会長	公募期間の終了が近づいてる中で、各市町の応募が無い状況から公募期間を延長して、公有地からの抽出についても期間を延ばして丁寧に進めていく必要があるという意見だが、何か質問等はあるか。
長泉町 副町長	ごみの焼却場のような迷惑施設と呼ばれる施設の特性上、土地が簡単に応募されることはないと考えている。協議会で3ヶ月が適した公募期間と決めた中で実施してきた公募を、応募がないという理由のみで条件を変えずに期間を延長するのはいかがなものかと考えている。 市町を中心とした公有地抽出については、合意形成に時間がかかることはあるので、3月末まで延ばすことで構わない。公募は当初のとおり10月までとして、公募要項を変えず選定スケジュールのみ変更するでもいいのではないか。
会長	公募期間は変更しないが、各市町にとって重要な案件のため、市町の抽出期間のみ伸ばすという意見だが、それについて意見はあるか。

熱海市 副市長	公有地の抽出期間を延ばすというのは理解できるが、各市町の現存施設の改修費用もかかってくるので、原則的には延ばさないほうがいいのではないかな。 しかし、候補地を挙げることにについて、各市町がさらに努力するという考えもわかるので、それならば公募・公有地からの抽出の両方の期間を延長してもいいと考える。
裾野市 副市長	公有地からの抽出については、現状を考えれば延ばしていくことが適切だと考えている。今後数十年間使っていく可能性のある施設になるため、住民との調整も必要になることを考えるとこの程度の遅れはやむを得ないところではないかと考える。 公募で候補地が挙がることは難しいのではないかなという長泉の意見もわかるが、抽出期間を延ばすのであれば公募期間も延ばすということではいいのではないかな。
函南町 副町長	公募については 3 月末まで延ばすことで応募が見込まれるなら延ばしてもいいのではないかな。ただ現状として各市町が自治会等に丁寧に説明してある状況で、応募があることが見込まれないのであれば要項を変更してまで、期間を延長しなくてもいいのではないかな。 公募がなかったことによって、抽出により候補地を挙げていくということになると思う。期間延長という形になるが、候補地が出揃った時点で次のステップに進んでいけばいいと考えている。
会長	公募については 10 月末までということでは正式決定しているので、延ばすべきではないという意見と、抽出については重要案件のため、期間を延長して、抽出に向けて努力していこうという意見であった。 三島市としては公募と抽出を分けるのではなく、一緒に 3 月末まで延長していいのではないかと考えている。
裾野市 副市長	裾野市としては積極的に公募期間を延長したいということではないが、今後住民等に説明していく中で、積極的に公募に取り組んだことの説明をするために延ばした方がいいというぐらいの温度感ではある。 裾野市独自の公募を 4 月から行っているが、そこまで件数は出ていない。期間を延長して応募が出てくる可能性が高いものではないと思う。
函南町 副町長	抽出期間を延長するのであれば、公募期間は延長しなくてもいいと考える。
会長	抽出は 3 月末まで延長し、公募は延長しないというところで函南町と長泉町は同じ意見である。 公募要項を変更するかどうか大きい。公募期間は各市町で決めるという要項に変更するという考え方もできるか
長泉町 副町長	元々公募要項は統一するが、公募を実施するかは各市町の判断で行っている。協議会で決まった内容を変更するのは無責任ではないかと考えている。

	公募期間を延長することの住民への説明も難しいのではないかな。
函南町 副町長	公募期間を延長するのであれば、延長する期間の根拠を示さないといけないのではないかな。
事務局	延長する期間の根拠として、稼働開始の目標が令和 19 年度に 1 年遅れることによって、現状の施設が直ちに使えなくなる状況ではない。将来のごみ処理体制に大きな影響を与えない範囲で、引き続き候補地を探す努力をしていくための期間として 3 月末までとした。
会長	抽出期間を延長することについては各市町が同意していると思う。
裾野市 副市長	抽出期間を延長することは決めていいのではないかな。公募期間の延長についてどうするか再度話し合ったほうがいい。
長泉町 副町長	期間を延長することについては同意するが、稼働開始までのスケジュールについても十分な検証が必要だと考える。
熱海市 副市長	各市町協力して広域化を進めていくために協議会があり、その中でスケジュールを組むことになると思う。各市町で期間の設定を任せるのではなく、延長するのであれば公募要項を変更して進めた方がいいのではないかな。
長泉町 副町長	公募要項に抽出に関する定めがない中で、抽出期間だけ延長するのであれば協議会の中で合意すればいいと考える。
会長	公募要項は変更せず、抽出期間を 3 月末までとするということを協議会で申し合わせるということによいかな。
裾野市 副市長	各市町の認識として、公募で応募がある可能性が低いという考えであればいいのではないかな。公募期間は各市町共通の方がいいと考えている。
会長	三島市も公募で候補地が挙がることは非常にハードルが高いと考えている。公募要項は変更せず、各市町が抽出について再度努力して取り組んでいくための期間として、3 月 31 日まで延長することを協議会の取り決め事項としてよいかな。
各市町	(同意)
会長	他に何か意見はあるかな。
熱海市 副市長	資料 3 のスケジュールで、広域化への参加意思表明の期間が 10 から 11 月になっているが、議会や地域住民との調整も考えると、9 月から 11 月にまで幅を持たせたい。 選定委員会・協議会の日程をもう少し前倒しにすることで、各市町における住

	民への説明及び議会への説明に時間が取れるようなスケジュールにしてもいいと考える。
会長	スケジュールについては今後事務局で検討し、報告していく。
	3. その他
事務局	今後の進め方について説明 評価項目・評価基準は今回の協議会で決定したため、各市町で10月10日にホームページで公表していただきたい。 また、各市町の抽出については3月31日まで延長するということで決まったが、選定委員会の日程等スケジュールについては幹事会で決めていきたい。
	4. 閉会